

送 辞

令和元年度
卒業式

厳しい寒さも徐々に和らぎ、暖かな日差しが降りそぐ今日というよき日を迎えられた3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また、保護者の皆様、おめでとうございます。私たち在校生一同、心よりお祝い申し上げます。

先輩方にとって、高校3年間はどのようなものだったでしょうか。つい最近、入学してきたばかりのように思う方もいれば、随分長い時間を過ごしたと実感している方もいることでしょう。感じ方は一人ひとり違うかもしれませんが、きっとこの3年間は皆さんにとってとても大切な宝物で、これからの人生において新しい道を切り開いていくための後押しをしてくれるものなのではないでしょうか。

振り返れば2年前の春、高校に入学したばかりで右も左も分からず、不安でいっぱいの私たちを明るく照らし、勇気づけてくれたのは紛れもなく先輩方です。

部活動面では、運動部文化部を問わず、寒い日も暑い日も懸命に活動に励み、私たち後輩の指導をしながらも、自らの技や作品も磨き上げ、全国大会をはじめとする大きな舞台で華々しく活躍している姿に、尊敬の念と感動を覚えました。

また学業面では、下校時刻間際まで学校に残り、進路の実現に向けてこつこつと努力する姿を何度も見かけました。寸暇を惜しみ、ひたむきに勉学に励む姿は、努力することの大切さを教えてくれるとともに、私たちを何度も奮い立たせてくれました。

どんな時でも様々な面で、先輩方は私たち在校生を助け導いてくれる、そんな存在でした。今日を最後にして先輩方が本校から旅立ってしまうことを考えると、この先正しく歩み続けていけるのか正直不安ですが、これからも先輩の姿から学んだ、前橋育英高校の生徒としての誇りと勇気を胸に。一日一日生活していこうと思います。そして前橋育英高校をさらに素晴らしい学校にするべく、日々精進していくつもりです。

現在日本を取り巻く状況は複雑で課題も多い中、選挙権年齢や成人年齢引き上げなど、若い世代の力がより求められている時代になってきています。そのような流れの中で社会に出ていく先輩方には、社会全体から大きな責任を伴った、大きな期待がかけられることになります。私たちもきっとすぐに追いかけます。そして、また先輩方の活躍する姿から多くを学びながら、一緒によりよい社会を作っていくことを楽しみにしています。

卒業生のみなさんがそれぞれの場所で、さらにご健闘、ご活躍されることを、在校生一同、心よりお祈り申し上げます。

令和2年3月2日

在校生代表

奈良 香澄